

## 額堂

### 重要文化財

この壮大な建物は額堂と呼ばれ、ご信徒からの奉納品である額が掲げられている。これは、信徒の祈りや願いが込められており、絵馬(馬の絵などが描かれた額)と呼ばれている。この 1861 年に建立された額堂は、成田山新勝寺において 2 代目の額堂である。

初代の額堂は 1821 年に、有名な歌舞伎役者・七代目市川團十郎(1791-1859)により寄進されたが、悲しいことに 1965 年に焼失した。